

継続事業の見直し

事業効果の高い施策への重点化を図るため、既存事業の見直しを徹底

① 事業の廃止

18事業 効果額 ▲ 0.9億円

※金額は令和7年度当初予算比

〈主な事業〉

- ・次世代高度技術活用事業（ドローンを活用した物流実証実験等）（▲ 900万円）
地域と連携しドローンを使用した日用品の配送等に関する実証実験等を実施。
ドローン活用モデルの検討が一定進んだことから県事業としては廃止。
- ・うまし奈良めぐり推進事業（▲ 1,140万円）
全国からの誘客促進のため、奈良でしか体験できない高付加価値旅行商品を造成し全国で展開。
本県の観光入込客数の増加に寄与するなど、一定の成果を得たため、県事業としては廃止。
今後は(一財)奈良県ビクターズビューローでの展開を検討。

② 事業の見直し

48事業 効果額 ▲ 8.2億円

〈主な事業〉

- ・オンラインを活用した職業訓練推進事業（▲ 2,958万円）
正規雇用職員としての就職に繋がる等、一定の成果が得られたことから、求職者向け職業訓練は廃止。
県内企業在職者を対象としたオンライン学習支援は引き続き実施。
- ・インターンシップ推進事業（▲ 1,014万円）
より効果的な施策展開を図るため、企業と学生のマッチングについて、県内企業魅力発見事業で実施するバスツアーと統合。
- ・教員採用試験作問委託事業（▲ 484万円）
全国で取り組まれている共通問題配布方式へ見直し。

③ 事業の完了等

61事業 効果額 ▲ 103億円